

令和4年度 北九州市障害者自立支援協議会 各部会の取組

		相談支援部会 (部会長：大塚 広島文化学園大学教授)	地域ネットワーク部会 (部会長：山根 ふたば保育園長)	権利擁護部会 (部会長：深谷 北九州市立大学教授)
これまでの取り組み	主な議論	・北九州市版倫理綱領の策定について	・地域生活支援拠点の整備について	・意思決定支援について
	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・倫理綱領の策定に向けたワーキングの設置（R3） ⇒ワーキングの開催（11回） ・「指定相談支援事業者等連絡会議」を北九州市障害者自立支援協議会の会議体の一部として運営（R3） ⇒定例開催（1回／2ヶ月） ・アンケートの実施 ⇒指定相談支援事業所の状況について（R2） （相談支援専門員の協議会に対する意識調査） ⇒コロナ禍での相談支援について（R3） （コロナ禍における相談支援の実態調査） 	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点受入のためのフェイスシート作成に向けたワーキングの設置（R3） ⇒ワーキングの開催（4回） ⇒ワーキングによるフェイスシートの改定 （拠点受入のための見直し・改善） 	<ul style="list-style-type: none"> ・意思決定支援調査の実施 ⇒事業者向けアンケートの実施（R2） 支援者へのヒアリング調査 ⇒家族会向けアンケートの実施（R3） 家族会へのヒアリング調査 ・自立支援フォーラムでの事例発表
令和4年度	実施内容	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 倫理綱領の策定 <ul style="list-style-type: none"> ○ ワーキングの開催（5回） ⇒倫理綱領（案）の策定及び相談支援専門員や障害者団体・家族会への意見募集の実施 ◎ 指定相談支援事業所連絡会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> ○ 相談支援専門員の参画や事業所間の連携強化 〔主な内容〕 <ul style="list-style-type: none"> ・倫理綱領案に関する意見交換 ・指定相談支援事業者等連絡会議の運営方法など 	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 地域生活支援拠点の認定基準の策定 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域生活支援拠点の機能のうち「相談」「緊急時の受入れ・対応」「体験の機会・場」を担う事業所を認定するための基準を策定中 ○ 運用にあたっては、既存の事業所等から1ユニット(単位)を認定し、グループを形成 ⇒モデル的に運用し、支援状況や課題等を検証 ◎ 地域ネットワークの把握 	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 意思決定支援に関する調査 <ul style="list-style-type: none"> ○ 当事者へのインタビュー調査 ⇒委託相談支援事業所等に協力を依頼要請し、以下の団体とヒアリングを実施 <ul style="list-style-type: none"> ・はたらく仲間の交流会 （北九州障害者しごとサポートセンター） ・ピアサポーター（浅野社会復帰センター） ・北九州市発達障害者支援センター ・北九州市障害者基幹相談支援センター ・北九州市障害福祉団体連絡協議会 <p>※意思決定を支える環境の整備に向けて検討を進める</p>